

次の英文は、1932年に城戸俊三きど しゅんぞうという人が参加したオリンピックでの出来事です。

## A True Sporting Spirit

The 10th Olympic Games were held in Los Angeles in 1932. At the Olympics, ①a Japanese horse rider caught the attention of people. His name was Kido Shunzo.

Kido entered the very tough event with his horse, Kyugun. The rider and horse teams had to run more than 30 km and jump over 50 obstacles.

Kido was in the lead when he reached the final obstacle. He was almost there, and the gold medal was almost his. Then something happened. Kido suddenly stopped and got off his horse. ②He just dropped out of the race! People were shocked and wondered. “What was the matter?” Kyugun was an old horse, and Kido realized that he was really exhausted. Kido gave up the gold medal because he didn’t want to hurt his horse anymore.

Two years later, the American Humane Society made a plaque to remember Kido’s love for his horse. The plaque has these words: “He heard the low voice of mercy, not the loud acclaim of glory.”

### Reading Task

(1) 本文の内容に合っていればTを、合っていなければFを( )に記入しましょう。

- ( ) a The name of Kido’s horse was Kyugun.
- ( ) b Kido was very tired when he reached the final obstacle.
- ( ) c Kido didn’t get a medal at the Olympics.
- ( ) d Kido got a medal from the American Humane Society.

(2) 城戸氏はなぜ下線部②のようなことをしたのでしょうか。理由として最も正しいものを次のア～ウから一つ選び、記号に○を付けましょう。

- a とても疲れていて、金メダルやレースのことはどうでもよくなったから。
- b このまま走っても、金メダルを取れないとわかったから。
- c レースを続けると、馬が疲れて死んでしまうかもしれないと思ったから。

(3) 下線部①のようなことになったのはどうしてだと思いますか。タイトルの“A True Sporting Spirit”に込められた意味を考えて答えましょう。

( )

the Olympic Games, the Olympics 国際オリンピック大会 Los Angeles ロサンゼルス  
horse rider 乗馬選手・騎手 catch attention of ~の注目を集める enter ~に参加する  
tough 困難な obstacle 障害物 be in the lead 先頭にいる final 最後の  
gold medal 金メダル almost もう少しで suddenly 突然 stop 止まる  
got<get off ~から降りる drop out of ~から脱落する race 競争  
wonder 不思議に思う realize ~を理解する exhausted 疲れ切った hurt 傷つける  
anymore これ以上 American Humane Society アメリカ人道協会 plaque 飾り板, 額  
love 愛

“He heard the low voice of mercy, not the loud acclaim of glory.” 「彼は大きな栄光の喝采ではなく、小さな慈悲の声に耳を傾けたのです。」

【解答例】

- (1) a T  
b F  
c F  
d F
- (2) c
- (3) オリンピックでの金メダルが目前であったのに、馬を気づかってレースをやめた城戸氏に本当のスポーツ精神を感じたから。

【訳例】

本当のスポーツ精神

第10回の国際オリンピック大会は、1932年にロサンゼルスで開かれました。オリンピックでは、ある日本人の乗馬選手が注目を集めました。彼の名前は城戸俊三でした。

城戸はこの困難なイベントに彼の馬、久軍（きゅうぐん）といっしょに参加しました。騎手と馬のチームは30キロ以上を走って、50以上の障害を跳ばなければなりませんでした。

城戸は最後の障害物に着いたとき、先頭にいました。彼はもう少しでそこ（最後の障害物）にいて、金メダルはもう少しで彼のものでした。そのとき何かがありました。城戸は突然止まって、馬を降りたのです。彼はただ、競争から脱落したのです。人々は「何があったんだ？」と驚き、不思議に思いました。久軍は高齢の馬で、城戸は彼が本当に疲れ切っていることを知っていました。城戸は、これ以上彼の馬を傷つけないので、金メダルをあきらめました。

2年後、アメリカ人道協会は、城戸の馬に対する愛を忘れないための飾り板を作りました。その飾り板にはこれらの言葉があります。「彼は大きな栄光の喝采ではなく、小さな慈悲の声に耳を傾けたのです」